

鶴見岳・伽藍岳の火山活動に関する災害情報について (第1報)

令和6年2月14日
7時00分現在
大分県災害対策連絡室

1 火山名 鶴見岳・伽藍岳

2 噴火警報等の発表状況

2月13日 22時10分 火山の状況に関する解説情報(臨時)第1号
鶴見岳で山体浅部を震源とする振幅の大きな火山性地震が発生。今後、振幅の大きな火山性地震がさらに増加するなど、火山活動が高まった場合は噴火警戒レベルを1(活火山であることに留意)から2(火口周辺規制)に引き上げる可能性がある。

3 県の災害対応状況

2月13日 22時10分 大分県災害対策連絡室設置
大分県中部地区災害対策連絡室設置
大分県東部地区災害対策連絡室設置

4 火山活動の状況

鶴見岳では、13日20時52分と21時02分に山体浅部を震源とする振幅の大きな火山性地震が発生した。

5 防災上の警戒事項等

鶴見岳・伽藍岳の想定火口域内では、噴気、火山ガス等の噴出が見られますので、注意してください。

これは速報であり、数値等は今後変わることがあります。